

## 2021 年度 研究班 研究成果報告書

研究名	地域における多機関多職種協働の支援システム構築に関する研究
代表者名	玉木千賀子
分野／対象地域	社会福祉
研究期間	開始 2020 年 6 月 ～ 終了 2023 年 3 月 ( 2 年目 / 3 年間 )
研究成果要約	社会福祉協議会のコミュニティソーシャルワーク従事者向けの新人研修プログラムの作成、活用のための研修会、新人職員研修に関する課題のヒアリング調査の実施など、多機関多職種協働を阻害する要因についての対応策の検討・実施に取り組んだ。
研究組織	(研究代表者及び研究分担者) 所員 1 名、 特別研究員 2 名、 計 3 名
研究成果	<p><b>(研究概要)</b></p> <p>地域生活支援のための多機関多職種協働 (以下、チームアプローチとする) には、各専門職が自らの支援機能を適切に発揮することが必要不可欠である。しかし、現状では、社会福祉協議会や地域包括支援センター等、地域生活支援を担う支援機関の福祉実践者に対する研修プログラムが未整備のため、連携の機能不全、業務負担の荷重に起因する早期離職などの課題が生じている。</p> <p>本研究チームは、これらチームアプローチの阻害要因への対応策の検討を研究課題として位置づけ、研修プログラムが特に未整備な新人のコミュニティソーシャルワーク従事者の研修プログラムの構築を目標に 3 年間の共同研究に着手した。2021 年度の研究内容および研究成果は次の通りである。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p><b>(2021 年度 研究成果)</b></p> <p>(1) 新人研修プログラムに関するヒアリング調査 (2021 年 4 月)</p> <p>浦添市社会福祉協議会コミュニティソーシャルワーカー (以下、CSWr とする) 10 人を対象に新人研修プログラムに対する意見・提案についてヒアリング調査を実施した。ヒアリングデータの分析から、説明の補足やわかりやすさへの工夫等、研修プログラムに対する疑問・要望、組織の運営や業務体制等に関する意見・提案等の項目が抽出された。</p> <p>(2) 市町村社協へのアンケート調査の実施 (2021 年 9 月)</p> <p>新人研修プログラムの活用についてのアンケート調査を実施。回収率、記述内容から、新人 CSW の研修の実態 (研修の実施状況、必要性についての認識) を把握した。</p>

	<p>(3) 県社会福祉協議会地域福祉部への研修プログラムの紹介・意見交換          県社協の研修体系の現状・課題、市町村社協の取り組み状況についての情報収集、研修プログラムの活用に関する協力依頼等を行った。</p> <p>(4) 研修プログラムの活用に向けた研修会および意見交換会の実施 (2021 年 12 月)          浦添市、那覇市、宜野湾市、北谷町、八重瀬町、南風原町の実務経験 1～3 年の CSWr13 人を対象として研修プログラムの意義、活用方法についての講義、各々の参加者がどのように実践スキルの習得に取り組んできたのか情報共有を行なった。プログラムの活用を通して実践の根拠の確認、中堅・ベテランの管理者を含めた組織的な研修体制の必要性等の課題が抽出された。</p> <p>(5) 新人研修プログラムのパイロットスタディ (2021 年 12 月～)          上記 (4) の研修参加者を対象とした、新人研修プログラム活用の効果、課題等に関するインタビュー調査を実施 2022 年 3 月から実施、5 月に終了予定。          2022 年度はこれらの研究結果をまとめる。</p>
<p>研究成果の          発表実績</p>	<p>県内市町村社会福祉協会への「コミュニティソーシャルワーカー新人研修プログラム」(別添資料) の紹介</p>

## コミュニティソーシャルワーカー新人研修プログラム活用要領

### 1. 目的

コミュニティソーシャルワーカーとして活動する、おおむね1年未満の新人職員が、活動に必要な基礎的な知識・方法を主体的に習得し、コミュニティソーシャルワークスキルの形成のための態勢を整えることを目的とする。(図1参照)

### 2. 活用の考え方

- (1)プログラムの対象は、概ね就職1年目までのコミュニティソーシャルワーカーとする。
- (2)1年間を1期から4期に区分して各期間の習得目標を設定した。
- (3)各期間の習得目標の達成を「組織」と「地域」に区分し、「知識の習得」、「行動の習得」の2つの側面から取り組む。
- (4)プログラムの各項目が、どのようなコミュニティソーシャルワーク機能の発揮に関係しているのかを意識して取り組むことができるように、各項目と関係すると考えられるコミュニティソーシャルワークの機能を示した。
- (5)各習得項目にチェックボックス(□)を設けて、達成の有無を可視化できるようにした。
- (6)1期(就職して1ヶ月～3ヶ月)、Ⅱ期(4ヶ月～6ヶ月)、Ⅲ期(7ヶ月～9ヶ月)、Ⅳ期(10ヶ月～12ヶ月)を目安としている。就職するまでの経歴や習得のペースには個人差があるため、それぞれのペースを尊重してプログラムに取り組む。
- (7)本プログラムは、浦添市社会福祉協議会のコミュニティソーシャルワーカーの新人研修プログラムとして作成した。他市町村社協で導入する場合には、それぞれの組織の特性や従来の新人研修の方法と併せて実施するなど、必要に応じて変更を加えて活用する。
- (8)新人研修プログラムの評価について  
コミュニティソーシャルワーカー新人研修プログラムは現場職員の活動に必要な基礎的な知識・方法を主体的に身につけることを目的にしている。そのため、活用する職員の視点や現場の実践内容・状況の変化を踏まえて改善に取り組む必要があることから、定期的なモニタリング(現段階では実施後、3ヶ月目、6ヶ月目、12ヶ月目を予定)とその内容を踏まえた研修プログラムの見直しを行う。
- (9)新人研修プログラムの評価のための活用状況報告について  
本研修プログラムを実施するコミュニティソーシャルワーカーに対して、所定の様式に沿った活用状況報告書の提出を求める。

### 3. 問い合わせ先

沖縄大学人文学部 福祉文化学科 玉木千賀子 研究室

〒902-8521 那覇市宇国場 555 番地 TEL 098-832-3212 FAX 098-832-3212

e-mail : [tamaki@okinawa-u.ac.jp](mailto:tamaki@okinawa-u.ac.jp)

1ヶ月～3ヶ月	目標	職場および地域の人の顔と名前と場所を覚える							
コミュニティ ソーシャルワークの機能		(1)ニーズキャッチ機能 (2)家族全体を視野に入れた相談支援機能 (3)ケア方針立案機能 (4)コーディネート機能 (5)対人援助機能 (6)インフォーマルケア (7)新しい福祉サービス開発機能 (8)当事者同士の支え合い活動の組織化機能 (9)個別問題の一般化機能 (10)地域福祉行政に関するアドミニストレーション機能 (11)地域福祉計画づくり機能							
I 組織									
✓	No.	機能	(1)知識	(1)知識の 習得方法	✓	No.	機能	(2)行動	(2)行動の 実施方法

目標達成のための 具体的活動	<input type="checkbox"/>	1	10 ・ 11	法人理念・社協の 方針を理解してい る。	1. 社協の事業計 画を一読す る。 2. 事務局長から 浦添社協の地 域福祉の説明 を受ける。 3. 「社協職員に なる為に」を 唱和する。 4. 社会福祉法第 4条、109条 を一読する。	<input type="checkbox"/>	1	2 ・ 5	地域福祉課の職 員の顔と名前が わかる。	1. 自分の名刺を 作成 2. 社内の職員と 名刺交換をす る。 3. 組織図、座席 表を活用して 顔と名前を一 致させる。
	<input type="checkbox"/>	2	2 ・ 5	他職員の業務内容 の概要を知る。	1. 事務分掌を 読む。 2. 部署に出向 いて説明を 聞く。	<input type="checkbox"/>	2		相談することが できる。	1. あいさつを する。 2. 日頃から雑 談する。
	<input type="checkbox"/>	3	4	相談システムの使 い方を知る。(相談 記録の入力方法)	1. 操作マニユ アルを読 む。 2. 業者からレ クチャーを 受ける。	<input type="checkbox"/>	3		Jdoc (社内イ ントラネット) を使うことがで きる。todo(メ ール)、掲示 板、スケジュー ル	1. 総務からア カウントを取 得する。 2. 説明を聞 く。 3. 使って慣れ る。

1ヶ月～3ヶ月	目標	職場および地域の人の顔と名前と場所を覚える							
コミュニティ ソーシャルワークの機能		(1)ニーズキャッチ機能 (2)家族全体を視野に入れた相談支援機能 (3)ケア方針立案機能 (4)コーディネート機能 (5)対人援助機能 (6)インフォーマルケア (7)新しい福祉サービス開発機能 (8)当事者同士の支え合い活動の組織化機能 (9)個別問題の一般化機能 (10)地域福祉行政に関するアドミニストレーション機能 (11)地域福祉計画づくり機能							
I 組織									
✓	No.	機能	(1)知識	(1)知識の 習得方法	✓	No.	機能	(2)行動	(2)行動の 実施方法

目標達成のための 具体的活動	<input type="checkbox"/>	4	4	社会福祉センターの構造を知る。(中研・大研・倉庫の場所)	1. センターの役割、概要図(利用団体含む)を見る・読む。 2. 総務担当者の説明を受ける。	<input type="checkbox"/>	4		事務作業ができる。(出退勤簿の管理、年休病休申請、月末書類の提出)	1. タイムカード、年休・病休カード、超勤簿の書き方の説明を受ける。
	<input type="checkbox"/>	5	1～11	自身の業務内容を把握する。(一日の業務の流れ)	1. 1日の業務の流れの資料を読む。	<input type="checkbox"/>	5	1 ～ 9	各中学校区の相談者・訪問者への対応ができる。(電話対応、来訪者への対応)	1. 対応マニュアルに沿って電話を取る、かける。
	<input type="checkbox"/>	6	2 ・ 5	所属部署の会議を理解する。	1. 会議資料を読む。 2. 上司・先輩から説明を受ける。 3. 会議に参加する					
	<input type="checkbox"/>	7	9 ・ 11	社協全体の会議を知る。	1. 資料を読む。 2. 上司・先輩から説明を受ける。					

1ヶ月～3ヶ月	目標	職場および地域の人の顔と名前と場所を覚える							
コミュニティ ソーシャルワークの機能		(1)ニーズキャッチ機能 (2)家族全体を視野に入れた相談支援機能 (3)ケア方針立案機能 (4)コーディネート機能 (5)対人援助機能 (6)インフォーマルケア (7)新しい福祉サービス開発機能 (8)当事者同士の支え合い活動の組織化機能 (9)個別問題の一般化機能 (10)地域福祉行政に関するアドミニストレーション機能 (11)地域福祉計画づくり機能							
I 組織									
✓	No.	機能	(1)知識	(1)知識の 習得方法	✓	No.	機能	(2)行動	(2)行動の 実施方法

目標達成のための 具体的活動	<input type="checkbox"/>	8	社会福祉センターの備品管理ができる <input type="checkbox"/> コピー機の使用 方法 <input type="checkbox"/> 公用車の給油 場所 <input type="checkbox"/> 研修室の電機 使用方法	職員の説明を受ける。					
	<input type="checkbox"/>	9	各中学校区の事務所・備品管理ができる。(鍵の開閉、湯茶の準備、コピー機の使用 方法、公用車の給油場所、公用車の駐 車方法、掃除方法、トイレの使用)	備品管理マニ ュアルを読む。					
	<input type="checkbox"/>	10	1～9 各中学校区の相談者・訪問客、電話への対応方法を知る。	対応マニュアル を読む。					

1ヶ月～3ヶ月	目標	職場および地域の人の顔と名前と場所を覚える							
コミュニティ ソーシャルワークの機能		(1) ニーズキャッチ機能 (2) 家族全体を視野に入れた相談支援機能 (3) ケア方針立案機能 (4) コーディネート機能 (5) 対人援助機能 (6) インフォーマルケア (7) 新しい福祉サービス開発機能 (8) 当事者同士の支え合い活動の組織化機能 (9) 個別問題の一般化機能 (10) 地域福祉行政に関するアドミニストレーション機能 (11) 地域福祉計画づくり機能							
I 組織									
✓	No.	機能	(1) 知識	(1) 知識の 習得方法	✓	No.	機能	(2) 行動	(2) 行動の 実施方法

目標達成のための具体的活動	<input type="checkbox"/>	11	1 ～ 11	CSW の基本的な 役割を知る。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. CSW 活動事例集を読む</li> <li>2. CSW の活動事例集を職員間で読み合わせをしながら疑問点の確認をする(学習会)</li> <li>3. 他市町村の事例を情報収集して読む。</li> </ol>				

1ヶ月～3ヶ月	目標	職場および地域の人の顔と名前と場所を覚える							
コミュニティ ソーシャルワークの機能		(1)ニーズキャッチ機能 (2)家族全体を視野に入れた相談支援機能 (3)ケア方針立案機能 (4)コーディネート機能 (5)対人援助機能 (6)インフォーマルケア (7)新しい福祉サービス開発機能 (8)当事者同士の支え合い活動の組織化機能 (9)個別問題の一般化機能 (10)地域福祉行政に関するアドミニストレーション機能 (11)地域福祉計画づくり機能							
I 組織									
✓	No.	機能	(1)知識	(1)知識の 習得方法	✓	No.	機能	(2)行動	(2)行動の 実施方法

目標達成のための具体的活動	<input type="checkbox"/>	12	1 ～ 11	業務に関する法律・計画を知る。 <input type="checkbox"/> 社会福祉法第3条「福祉サービスの基本的理念」 <input type="checkbox"/> 社会福祉法第4条「地域福祉の推進」 <input type="checkbox"/> 社会福祉法第5条「福祉サービスの提供の原則」 <input type="checkbox"/> 社会福祉法第106条の3「包括的な支援体制の整備」 <input type="checkbox"/> 社会福祉法第107条「市町村地域福祉計画」 <input type="checkbox"/> 社会福祉法第109条「市町村社会福祉協議会及び地区社会福祉協議会」 <input type="checkbox"/> 社会福祉法第112条～第124条「共同募金」	職員必携の中に入れて法律の条文を読む。				
	<input type="checkbox"/>	13	1 ～ 11	社会福祉の動向を知る習慣をつける。	厚生労働省 HP を日常的にチェックする。				

1ヶ月～3ヶ月 目標		職場および地域の人の顔と名前と場所を覚える									
コミュニティ ソーシャルワークの機能		(1)ニーズキャッチ機能 (2)家族全体を視野に入れた相談支援機能 (3)ケア方針立案機能 (4)コーディネート機能 (5)対人援助機能 (6)インフォーマルケア (7)新しい福祉サービス開発機能 (8)当事者同士の支え合い活動の組織化機能 (9)個別問題の一般化機能 (10)地域福祉行政に関するアドミニストレーション機能 (11)地域福祉計画づくり機能									
		II 地域									
✓	No.	機能	(1)知識	(1)知識の 習得方法	✓	No.	機能	(2)行動	(2)行動の 実施方法		
<input type="checkbox"/>	1	1 4 8	校区内自治会の場所を知る。	1. 自治会一覧表、地図を見る。	<input type="checkbox"/>	1	1 ～ 6	相談対応の方法を把握している。	1. 先輩の対応に同席する		
<input type="checkbox"/>	2	1 4 8	自治会長の名前と顔が一致する。	1. 名前の一覧表を見る。 2. 会って名前と顔を一致させる。	<input type="checkbox"/>	2	1	担当地区の地理が頭に入っている。地図と実際の場所が一致している。	1. 実際に運転する。		
<input type="checkbox"/>	3	4	関係機関・部署の名称と役割の概要を知る。	1. 関係機関の情報ファイルを見る。	<input type="checkbox"/>	3	1 4 6	校区内の民生委員を知る。	1. 実際に会いに行く。		
目標達成のための	<input type="checkbox"/>	4	1	地図がわかる（道路、名称）。	1. ゼンリンの地図を見る。	<input type="checkbox"/>	4	中学校区コミュニティづくり推進委員会の委員を知る。	1. 係長や先輩CSWと一緒に委員会のお知らせを兼ねて挨拶に行く。		

1ヶ月～3ヶ月	目標	職場および地域の人の顔と名前と場所を覚える
コミュニティソーシャルワークの機能		(1)ニーズキャッチ機能 (2)家族全体を視野に入れた相談支援機能 (3)ケア方針立案機能 (4)コーディネート機能 (5)対人援助機能 (6)インフォーマルケア (7)新しい福祉サービス開発機能 (8)当事者同士の支え合い活動の組織化機能 (9)個別問題の一般化機能 (10)地域福祉行政に関するアドミニストレーション機能 (11)地域福祉計画づくり機能

II 地域

✓	No.	機能	(1)知識	(1)知識の習得方法	✓	No.	機能	(2)行動	(2)行動の実施方法
---	-----	----	-------	------------	---	-----	----	-------	------------

具体的活動	<input type="checkbox"/>	5	1～9	校区の概要を把握する。①人口、②自治会加入率、③高齢化率	1. 概要一覧を見る。	<input type="checkbox"/>	5	1～9	中学校区コミュニティづくり推進委員会の委員に知ってもらう。	1. 係長や先輩CSWと一緒に委員会のお知らせを兼ねて挨拶に行く。
	<input type="checkbox"/>	6	1～10	災害時等要援護者避難支援制度を理解する。	1. 「災害時等要援護者避難支援制度のご案内」を見る。 2. 福祉総務課の職員からの説明会に参加する。	<input type="checkbox"/>	6	1～9	行政区コミュニティづくり推進委員会（支援会議）を開催する。	1. 係長や先輩CSWと相談しながら会議資料を作成する。
	<input type="checkbox"/>	7	1～10	校区内の災害時登録者人数を把握する。	1. 登録者名簿を確認する。 2. 登録者数一覧を確認する。					
	<input type="checkbox"/>	8	1～11	校区内の民生委員を知る。	1. 「浦添民児協便り」を見て覚える。					
	<input type="checkbox"/>	9	1～6	校区内の地域福祉協力員の数を把握する。	1. 地域福祉協力員一覧名簿を見る。					

1ヶ月～3ヶ月	目標	職場および地域の人の顔と名前と場所を覚える							
コミュニティ ソーシャルワークの機能		(1)ニーズキャッチ機能 (2)家族全体を視野に入れた相談支援機能 (3)ケア方針立案機能 (4)コーディネート機能 (5)対人援助機能 (6)インフォーマルケア (7)新しい福祉サービス開発機能 (8)当事者同士の支え合い活動の組織化機能 (9)個別問題の一般化機能 (10)地域福祉行政に関するアドミニストレーション機能 (11)地域福祉計画づくり機能							
II 地域									
✓	No.	機能	(1)知識	(1)知識の 習得方法	✓	No.	機能	(2)行動	(2)行動の 実施方法

<input type="checkbox"/>	10	10 11	浦添が目指す地域福祉の全体像を知る。	<ol style="list-style-type: none"> <li>「地域福祉のめざす支え合いの図」を見る。</li> <li>中学校区ごとの福祉計画を読む。</li> </ol>					
<input type="checkbox"/>	11	1 2 4 6 8 9	行政区コミュニティづくり推進委員会（支援会議）の内容を知る。	<ol style="list-style-type: none"> <li>他の中学校区の委員会に参加して様子を見る。</li> <li>委員会の議事録を読む。</li> <li>先輩CSWと相談しながら会議資料を作成する。</li> </ol>					

1ヶ月～3ヶ月	目標	職場および地域の人の顔と名前と場所を覚える							
コミュニティソーシャルワークの機能		(1)ニーズキャッチ機能 (2)家族全体を視野に入れた相談支援機能 (3)ケア方針立案機能 (4)コーディネート機能 (5)対人援助機能 (6)インフォーマルケア (7)新しい福祉サービス開発機能 (8)当事者同士の支え合い活動の組織化機能 (9)個別問題の一般化機能 (10)地域福祉行政に関するアドミニストレーション機能 (11)地域福祉計画づくり機能							
II 地域									
✓	No.	機能	(1)知識	(1)知識の習得方法	✓	No.	機能	(2)行動	(2)行動の実施方法

<input type="checkbox"/>	12	1 2 4 6 8 9	中学校区コミュニティづくり推進委員会の内容を知る。	1. 他の中学校区の委員会に参加して様子を見る。 2. 委員会の議事録を読む。 3. 先輩CSWと相談しながら会議資料を作成する。					
<input type="checkbox"/>	13	1 ～ 11	地域の各会議の種類を知る。 <input type="checkbox"/> 包括連携会議 <input type="checkbox"/> 民協定例会 <input type="checkbox"/> 地域福祉協力員定例会	1. 各種会議に対するCSWの役割についての資料を見る。					
<input type="checkbox"/>	14	1 4 6	中学校区コミュニティづくり推進委員会の委員を覚える。	1. 名簿を見る。					

4ヶ月～6ヶ月		目標		社協およびCSWの役割を理解する						
コミュニティソーシャルワークの機能				(1)ニーズキャッチ機能 (2)家族全体を視野に入れた相談支援機能 (3)ケア方針立案機能 (4)コーディネート機能 (5)対人援助機能 (6)インフォーマルケア (7)新しい福祉サービス開発機能 (8)当事者同士の支え合い活動の組織化機能 (9)個別問題の一般化機能 (10)地域福祉行政に関するアドミニストレーション機能 (11)地域福祉計画づくり機能						
I 組織										
	✓	No.	機能	(1)知識	(1)知識の習得方法	✓	No.	機能	(2)行動	(2)行動の実施方法

目標達成のための具体的活動	<input type="checkbox"/>	1	10・11	赤い羽根共同募金を理解する (仕組み、目的、使われ方、事業)	1. 説明会に参加する。 2. 社会福祉法第112条～第124条「共同募金」を確認する。	<input type="checkbox"/>	1	1・4・6・10・11	企画総務課の職員の顔を覚える	1. 組織図や座席表を印刷 2. 名刺交換会の参加
	<input type="checkbox"/>	2	4	社会福祉センター内会議室の予約方法を知る	1. 上司、先輩に聞く。	<input type="checkbox"/>	2	1～9	CSW 職員との関係構築	1. ランチ会に参加する
	<input type="checkbox"/>	3	1・4・6・10・11	他校区の事務所の場所を把握する	1. 地図を見る。	<input type="checkbox"/>	3	1～9	上司との信頼関係構築	1. ランチ会に参加する
	<input type="checkbox"/>	4	1・4・6・10・11	他部署（たんぽぽ、てだこ未来）の場所を把握する	1. 地図を見る。					

4ヶ月～6ヶ月	目標	社協およびCSWの役割を理解する							
コミュニティソーシャルワークの機能		(1)ニーズキャッチ機能 (2)家族全体を視野に入れた相談支援機能 (3)ケア方針立案機能 (4)コーディネート機能 (5)対人援助機能 (6)インフォーマルケア (7)新しい福祉サービス開発機能 (8)当事者同士の支え合い活動の組織化機能 (9)個別問題の一般化機能 (10)地域福祉行政に関するアドミニストレーション機能 (11)地域福祉計画づくり機能							
II 地域									
✓	No.	機能	(1)知識	(1)知識の習得方法	✓	No.	機能	(2)行動	(2)行動の実施方法

目標達成のための具体的活動	<input type="checkbox"/>	1	1,2,3,4,5,6,7,9	民生委員の担当地区を知る。	1. 民生委員担当区域一覧を見る。	<input type="checkbox"/>	1	1 ┌ 9	校区内ペアで相談対応できるようになる。	1. 実際に相談対応を試みる。
	<input type="checkbox"/>	2	1,2,3,4,5,6,7,9	民生委員の役割を理解する。	1. 民生委員法・児童福祉法を読む。 2. 研修会に参加する。	<input type="checkbox"/>	2	1 ┌ 9	地域福祉協力員の役割、顔、名前を覚える。	1. 担当校区の地域福祉協力員に会いに行く。
	<input type="checkbox"/>	3	1,2,3,4,5,6,7,9	地域福祉協力員の役割、顔、名前を覚える。	1. 「地域福祉協力員の運用に関する要綱」を読む。 2. 「あなたの街の地域福祉協力員」を読む。	<input type="checkbox"/>	3	1 ┌ 9	自治会内の組織（老人会・婦人会・青年会）を知る。	1. 自治会長に聞く。
	<input type="checkbox"/>	4	1,2,3,4,5,6,7,9	自治会内の組織（老人会・婦人会・青年会）を知る。	1. 各自治会の役員名簿、組織図をもらう 2. 「うらそえのボランティア・福祉教育活動の記録きりん」を見る。	<input type="checkbox"/>	4	1 ┌ 9	自治会の主な行事を知る。	1. できる範囲で自治会の夏祭りなどの行事を見に行く。

4ヶ月～6ヶ月	目標	社協およびCSWの役割を理解する								
コミュニティソーシャルワークの機能		(1)ニーズキャッチ機能 (2)家族全体を視野に入れた相談支援機能 (3)ケア方針立案機能 (4)コーディネート機能 (5)対人援助機能 (6)インフォーマルケア (7)新しい福祉サービス開発機能 (8)当事者同士の支え合い活動の組織化機能 (9)個別問題の一般化機能 (10)地域福祉行政に関するアドミニストレーション機能 (11)地域福祉計画づくり機能								
II 地域										
✓	No.	機能	(1)知識	(1)知識の習得方法	✓	No.	機能	(2)行動	(2)行動の実施方法	

目標達成のための具体的活動	<input type="checkbox"/>	5	1,2,3,4,5,6,7,9	自治会の主な行事を知る。	1. 「うらそえのボランティア・福祉教育活動の記録きりん」を見る。	<input type="checkbox"/>	5	1 ┌ 9	校区内でケース会議の必要性を検討できる。	1. ケース会議の必要性を書き出す。
	<input type="checkbox"/>	6	1,2,3,4,5,6,7,9	地域の各会議の目的（行政区コミュニティづくり推進委員会設置要項・包括連携会議・民協定例会・地域福祉協力員定例会）を知る。	1. 行政区コミュニティづくり推進委員会設置要項」を見る。 2. 「中学校区コミュニティづくり推進委員会設置要綱」を見る。 3. 「浦添市民生委員・児童委員連絡協議会設置要綱」を見る。	<input type="checkbox"/>	6	1 ┌ 9	自治会の歴史、これまでの取り組みを知る。	1. 自治会長にインタビューする。

4ヶ月～6ヶ月	目標	社協およびCSWの役割を理解する							
コミュニティソーシャルワークの機能		(1)ニーズキャッチ機能 (2)家族全体を視野に入れた相談支援機能 (3)ケア方針立案機能 (4)コーディネート機能 (5)対人援助機能 (6)インフォーマルケア (7)新しい福祉サービス開発機能 (8)当事者同士の支え合い活動の組織化機能 (9)個別問題の一般化機能 (10)地域福祉行政に関するアドミニストレーション機能 (11)地域福祉計画づくり機能							
II 地域									
✓	No.	機能	(1)知識	(1)知識の習得方法	✓	No.	機能	(2)行動	(2)行動の実施方法

目標達成のための具体的活動	<input type="checkbox"/>	7	1,2,3,4,5,6,7,9	行政や担当区内の包括や相談支援事業所等の関係機関・部署の名称や役割を理解する。(顔・名前・役割)	1. 「浦添市保健福祉の概要」(福祉保健部作成)を見る 2. 『てだこゆいぐるプラン』の「主な相談窓口 P.118」を見る。	<input type="checkbox"/>	7	1 ┌ 9	校区内災害時登録者を知る。	1. 登録者宅を訪問する。
	<input type="checkbox"/>	8	1,2,3,4,5,6,7,9	自治会の歴史、これまでの取り組みを知る。	1. 担当区内の自治会の資料(チラシ)を見る。	<input type="checkbox"/>	8	1 ┌ 9	中学校区コミュニティづくり推進委員会の目的を理解する。	1. 先輩CSWのサポートを受けて資料を作成する。
	<input type="checkbox"/>	9	1,2,3,4,5,6,7,9	校区内災害時登録者を知る。	1. 「市町村防災計画」を見る。 2. 「災害時要援護者支援制度」を見る。 3. 登録者宅を訪問する。	<input type="checkbox"/>	9	1 ┌ 9	民協(民生委員)と自治会の関係性を知る。	1. 民生委員・自治会長に話を聞く。

4ヶ月～6ヶ月	目標	社協およびCSWの役割を理解する							
コミュニティソーシャルワークの機能		(1)ニーズキャッチ機能 (2)家族全体を視野に入れた相談支援機能 (3)ケア方針立案機能 (4)コーディネート機能 (5)対人援助機能 (6)インフォーマルケア (7)新しい福祉サービス開発機能 (8)当事者同士の支え合い活動の組織化機能 (9)個別問題の一般化機能 (10)地域福祉行政に関するアドミニストレーション機能 (11)地域福祉計画づくり機能							

II 地域

✓	No.	機能	(1)知識	(1)知識の習得方法	✓	No.	機能	(2)行動	(2)行動の実施方法
---	-----	----	-------	------------	---	-----	----	-------	------------

<input type="checkbox"/>	10	1,2,3,4,5,6,7,9	行政区コミュニティづくり推進委員会の目的を理解する。	1. 「行政区コミュニティづくり推進委員会設置要項」を見る。 2. 地域福祉計画を見る。					
<input type="checkbox"/>	11	1,2,3,4,5,6,7,9	中学校区コミュニティづくり推進委員会の目的を理解する。	1. 「中学校区コミュニティづくり推進委員会設置要綱」を見る。 2. 地域福祉計画を見る。 3. 過去の推進委員会の資料を見る。					
<input type="checkbox"/>	12	1,2,3,4,5,6,7,9	民協（民生委員）と社協の関係性を知る。	1. 民児協と社協の関係性を説明した資料を見る。 2. 活動記録を見る。					
<input type="checkbox"/>	13	1,2,3,4,5,6,7,9	自治会と社協の関係性を知る。	1. 自治会と社協の関係性を説明した資料を見る 2. 活動記録を見る。					

4ヶ月～6ヶ月	目標	社協およびCSWの役割を理解する								
コミュニティ ソーシャルワークの機能		(1)ニーズキャッチ機能 (2)家族全体を視野に入れた相談支援機能 (3)ケア方針立案機能 (4)コーディネート機能 (5)対人援助機能 (6)インフォーマルケア (7)新しい福祉サービス開発機能 (8)当事者同士の支え合い活動の組織化機能 (9)個別問題の一般化機能 (10)地域福祉行政に関するアドミニストレーション機能 (11)地域福祉計画づくり機能								

II 地域

	✓	No.	機能	(1)知識	(1)知識の 習得方法	✓	No.	機能	(2)行動	(2)行動の 実施方法
--	---	-----	----	-------	----------------	---	-----	----	-------	----------------

	<input type="checkbox"/>	14	1,2, 3,4, 5,6, 7,9	民協（民生委員） と自治会の関係性 を知る。	1. 民協（民生委員）と自治会の関係性を説明した資料を見る。					
--	--------------------------	----	-----------------------------	------------------------------	--------------------------------	--	--	--	--	--

7ヶ月～9ヶ月	目標	実践に結びつけて法の根拠および歴史を理解する								
コミュニティ ソーシャルワークの機能		(1) ニーズキャッチ機能 (2) 家族全体を視野に入れた相談支援機能 (3) ケア方針立案機能 (4) コーディネート機能 (5) 対人援助機能 (6) インフォーマルケア (7) 新しい福祉サービス開発機能 (8) 当事者同士の支え合い活動の組織化機能 (9) 個別問題の一般化機能 (10) 地域福祉行政に関するアドミニストレーション機能 (11) 地域福祉計画づくり機能								
I 組織										
	✓	No.	機能	(1) 知識	(1) 知識の 習得方法	✓	No.	機能	(2) 行動	(2) 行動の 実施方法

目標達成のための具体的活動						<input type="checkbox"/>	1	1 ～ 11	事務担当職員に協力することができる <input type="checkbox"/> 共同募金 <input type="checkbox"/> たんぽぽ <input type="checkbox"/> 総務 <input type="checkbox"/> 遊友 <input type="checkbox"/> てだこ未来 <input type="checkbox"/> リフトバス <input type="checkbox"/> りんどう <input type="checkbox"/> 生活福祉資金 <input type="checkbox"/> ボランティアセンター	1. 担当部署・職員が何をしているのかを職員と共に行動してつかむ。
---------------	--	--	--	--	--	--------------------------	---	--------------	--	-----------------------------------

7ヶ月～9ヶ月	目標	実践に結びつけて、法の根拠および歴史を理解する							
コミュニティ ソーシャルワークの機能		(1)ニーズキャッチ機能 (2)家族全体を視野に入れた相談支援機能 (3)ケア方針立案機能 (4)コーディネート機能 (5)対人援助機能 (6)インフォーマルケア (7)新しい福祉サービス開発機能 (8)当事者同士の支え合い活動の組織化機能 (9)個別問題の一般化機能 (10)地域福祉行政に関するアドミニストレーション機能 (11)地域福祉計画づくり機能							
II 地域									
✓	No.	機能	(1)知識	(1)知識の 習得方法	✓	No.	機能	(2)行動	(2)行動の 実施方法

目標達成のための具体的活動	<input type="checkbox"/>	1	1 ～ 11	地域(行政区)の違いを把握する。	<ol style="list-style-type: none"> <li>統計から読み取る。</li> <li>コミュニティづくり推進委員会</li> <li>個別相談</li> </ol>	<input type="checkbox"/>	1	1 ～ 11	地域(行政区)の違いを把握する。 (ヒト・モノ・雰囲気・強みなど)	<ol style="list-style-type: none"> <li>地域住民との日常会話</li> <li>地域住民からの相談などから地域に対する思いを意図的に聞かせる。</li> <li>地域に出向いて人の動き、物理的環境から把握する</li> </ol>
	<input type="checkbox"/>					<input type="checkbox"/>	2	1 ～ 11	多機関と連携して支援に取り組むことができる。	<ol style="list-style-type: none"> <li>先輩CSWの相談の仕方を見て学ぶ。</li> <li>CSW間で事例検討をする。</li> <li>多機関との事例検討の機会を積極的につくる。</li> </ol>
	<input type="checkbox"/>						<input type="checkbox"/>	3	1 ～ 11	主担当として関わる地域(行政区)を複数箇所つくる。

7ヶ月～9ヶ月	目標	実践に結びつけて、法の根拠および歴史を理解する							
コミュニティ ソーシャルワークの機能		(1)ニーズキャッチ機能 (2)家族全体を視野に入れた相談支援機能 (3)ケア方針立案機能 (4)コーディネート機能 (5)対人援助機能 (6)インフォーマルケア (7)新しい福祉サービス開発機能 (8)当事者同士の支え合い活動の組織化機能 (9)個別問題の一般化機能 (10)地域福祉行政に関するアドミニストレーション機能 (11)地域福祉計画づくり機能							
II 地域									
✓	No.	機能	(1)知識	(1)知識の 習得方法	✓	No.	機能	(2)行動	(2)行動の 実施方法

目標達成のための 具体的活動					<input type="checkbox"/>	4	1 ～ 11	学校における福祉教育に関わる。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「うらそえのボランティア・福祉教育活動の記録きりん」を読む。</li> <li>2. 福祉教育NAVIを読む。</li> <li>3. 福祉教育（体験学習）申込書の内容に沿って福祉教育の実施に参画する。</li> </ol>
-------------------	--	--	--	--	--------------------------	---	--------------	-----------------	--

10～12ヶ月	目標	「こういう地域だったらいいな」という自分なりの地域の姿を描いて活動している。 住民の話しを丁寧に聴いて相談対応ができる。								
コミュニティ ソーシャルワークの機能		(1)ニーズキャッチ機能 (2)家族全体を視野に入れた相談支援機能 (3)ケア方針立案機能 (4)コーディネート機能 (5)対人援助機能 (6)インフォーマルケア (7)新しい福祉サービス開発機能 (8)当事者同士の支え合い活動の組織化機能 (9)個別問題の一般化機能 (10)地域福祉行政に関するアドミニストレーション機能 (11)地域福祉計画づくり機能								
I 組織										
✓	No.	機能	(1)知識	(1)知識の 習得方法	✓	No.	機能	(2)行動	(2)行動の 実施方法	

目標達成のための 具体的活動	<input type="checkbox"/>	1	1～11	CSW の役割について理解している。(ソーシャルワーク機能の理解を含む)	1. 1ヶ月から9ヶ月までの研修内容からつかむ。	<input type="checkbox"/>	1	1～11	CSW の役割について説明できる。(ソーシャルワーク機能を含む)	1. 課内の事例検討会の意見交換を通してCSW の役割を理解する。
						<input type="checkbox"/>	2	1～11	地域特性(強み等)について自分の言葉で説明することができる。	1. 収集した情報を整理してまとめる。
							<input type="checkbox"/>	3	1～11	地域支援について自分の言葉で説明することができる。

10ヶ月～12ヶ月	目標	「こういう地域だったらいいな」という自分なりの地域の姿を描いて活動している。住民の話を丁寧に聴いて相談対応ができる								
コミュニティソーシャルワークの機能		(1)ニーズキャッチ機能 (2)家族全体を視野に入れた相談支援機能 (3)ケア方針立案機能 (4)コーディネート機能 (5)対人援助機能 (6)インフォーマルケア (7)新しい福祉サービス開発機能 (8)当事者同士の支え合い活動の組織化機能 (9)個別問題の一般化機能 (10)地域福祉行政に関するアドミニストレーション機能 (11)地域福祉計画づくり機能								
II 地域										
✓	No.	機能	(1)知識	(1)知識の習得方法	✓	No.	機能	(2)行動	(2)行動の実施方法	

目標達成のための具体的活動						<input type="checkbox"/>	1	1～11	CSW がもっている地域の課題と住民が感じている課題をもとに取り組む内容の優先順位を決める。	1. 地域の人々の思いやモチベーションを大事にして目標を設定する。できることから取り組む。(地域、CSW 共に無理をしない)
						<input type="checkbox"/>	2	1～11	決めた優先順位に沿って地域の課題に取り組む。	1. これまでの研修で修得した内容をもとにできることから取り組む。(地域、CSW 共に無理をしない)
						<input type="checkbox"/>	3	1～11	地域の人たちが目標設定し取り組むことができるために CSW には多様な役割があることを理解する。	1. これまでの研修で習得した内容を整理してまとめる。
						<input type="checkbox"/>	4	1～11	相談対応ができる。	1. 実践する。

10ヶ月～12ヶ月	目標	「こういう地域だったらいいな」という自分なりの地域の姿を描いて活動している。住民の話を丁寧に聴いて相談対応ができる
コミュニティ ソーシャルワークの機能		(1)ニーズキャッチ機能 (2)家族全体を視野に入れた相談支援機能 (3)ケア方針立案機能 (4)コーディネート機能 (5)対人援助機能 (6)インフォーマルケア (7)新しい福祉サービス開発機能 (8)当事者同士の支え合い活動の組織化機能 (9)個別問題の一般化機能 (10)地域福祉行政に関するアドミニストレーション機能 (11)地域福祉計画づくり機能

II 地域

	✓	No.	機能	(1)知識	(1)知識の 習得方法	✓	No.	機能	(2)行動	(2)行動の 実施方法
--	---	-----	----	-------	----------------	---	-----	----	-------	----------------

目標達成のための具体的活動						<input type="checkbox"/>	5	1 ～ 11	地域福祉協力員とディスカッションができる。	1. 地域福祉協力員と頻回に話をする機会をつくる。
---------------	--	--	--	--	--	--------------------------	---	--------------	-----------------------	---------------------------